

概要版

Minamisoma City Regional Disaster Prevention Plan  
A Simplified Version : Evacuation preparation

# 南相馬市 地域防災計画

“もしも”の備え

Try using an app that  
translates printed Japanese

防災

Disaster  
Prevention

スマートフォンに写った文字を  
翻訳するアプリを使ってみよう



## 「自分の命は自分で守る」

という意識のもと、市民、地域、市をはじめとした  
消防・警察等、防災行政機関が一体となって、  
地域で起こりうる災害に備え、  
それぞれが主体的に防災・減災に取り組みましょう

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

1 貧困を  
なくそう



11 住み続けられる  
まちづくりを



13 気候変動に  
具体的な対策を



# 地域防災計画とは？



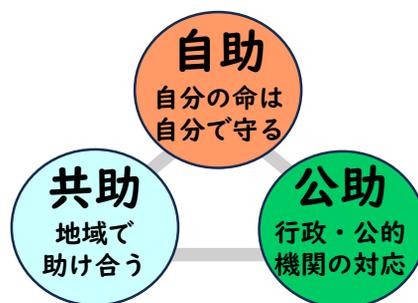
地震・洪水などの自然災害や大規模な事故災害時の被害を最小化し、地域の皆さんの生命と財産を守るため、日ごろの備えや、災害が発生した“もしも”のとき、どのように対応するかをあらかじめまとめたものです。

南相馬市地域防災計画には、市や消防・警察等防災行政機関、市民、行政区等の自主防災組織、事業者などが取り組むべき役割などが記載されており、市の災害対策の基本となる計画です。

## 計画の構成

南相馬市地域防災計画は次のような構成で策定しています。

南相馬市地域防災計画					
総則・ 災害予 防対策 編	一般 災害 対策 編	地震 災害 対策 編	津波 災害 対策 編	原子 力災 害 対策 編	原子 力災 害 避 難 計 画



## 計画を修正した背景

南相馬市地域防災計画は、前回、平成31年に計画を修正した後、多くの災害が生じたことなどを踏まえ、令和6年2月に修正しました。

- ① 災害の経験  
令和元年東日本台風、令和3年と令和4年福島県沖地震など
- ② 新たな制度の始まり  
警戒レベルの導入（避難勧告の廃止、避難指示へ一本化）  
日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震「津波避難対策特別強化地域」への指定  
北海道・三陸沖後発地震注意情報の導入
- ③ 約25年ぶりに、福島県では新たな地震・津波被害の想定を公表

など

# 南相馬市地域防災計画で想定する 災害の種類

## 風水害



最大規模降雨シミュレーションで  
浸水被害を想定  
真野川、新田川、太田川、小高川

## 土砂災害



県指定の  
・土砂災害警戒区域  
・土砂災害特別警戒区域  
の被害を想定

## 地震 津波災害

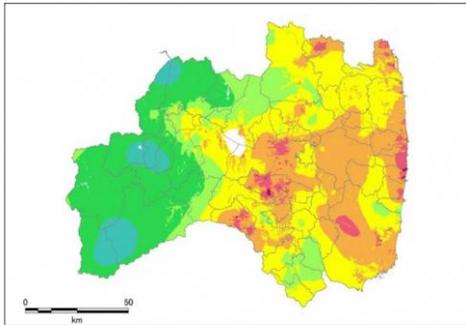


津波浸水想定区域図（想定最大規模）  
令和4年8月 県公表

本市に最大の被害をもたらすマグニチュード9.0の  
地震が冬18時に発生し、  
同時に最大想定規模の津波による浸水被害を想定

最新の津波浸水想定区域図（想定最大規模）では、潮位  
が高い時に最大の津波が発生した場合には、東日本大震  
災時よりも浸水区域が広がることが示されています。

南相馬市域最大震度6強



震度階級  
7  
6強  
6弱  
5強  
5弱  
4  
3以下



図II-1.3-7 想定東北地方太平洋沖地震の震度分布

■建物被害想定 ※端数処理のため合計が合わない場合がある。

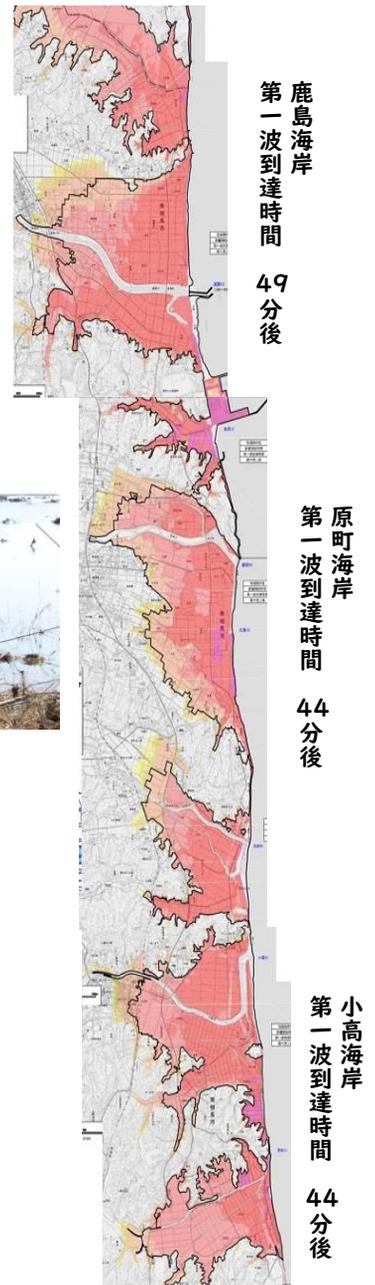
	液状化	揺れ	急傾斜地	津波	火災	合計
全壊	116棟	126棟	5棟	912棟	110棟	1,269棟
半壊	620棟	1,799棟	10棟	676棟	-	3,105棟

■人的被害想定

	建物倒壊	急傾斜地	津波	火災	堀倒壊等	合計
死者	4人	*	87人	4人	*	96人
負傷者	198人	*	10人	50人	*	258人

■避難者想定

	被災1日後	被災1週間後	被災1か月後
避難所	2,126人	2,373人	1,279人
避難所以外	1,134人	1,395人	2,985人
合計	3,259人	3,768人	4,265人



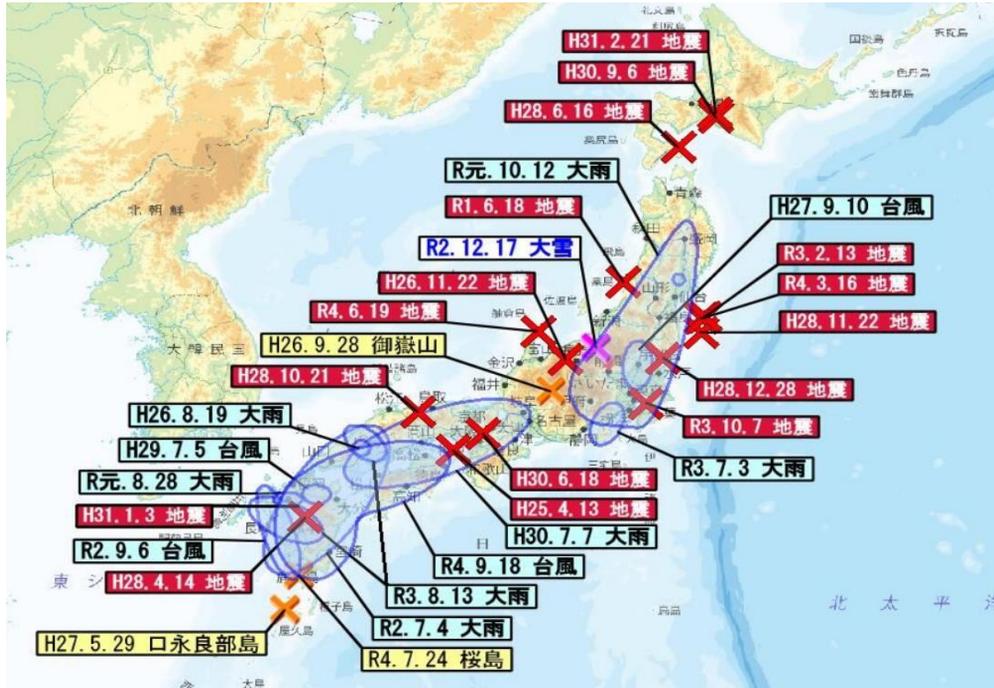
## 原子力災害

廃止措置が決定された福島第一原子力発電所と福島第二原子力発電所で重大な事故  
等が発生し、それに伴う放射性物質又は放射線の放出により生じる災害を想定

# 国内の災害リスク 自然災害の激甚化・頻発化



自然災害の激甚化・頻発化が目に見える形で進んできており、今後もさらに高まる自然災害リスクと正面から向き合い、将来予測される被害を回避・軽減するために、あらゆる努力を行うことが求められています。



## 東日本大震災（平成23年）

- 平成23年3月11日（金）14時46分頃、マグニチュード9.0、最大震度7（宮城県北部）の地震が発生。
- 津波により岩手県・宮城県・福島県をはじめとする東日本沿岸を中心に甚大な被害。（福島県相馬市で9.3m以上の津波高を観測）
- 福島第一原子力発電所において原子力事故が発生。
- ハード対策だけでは自然災害を防ぎきることができないことや、「災害対応において想定外があってはならない」ことが教訓となった。

○人的被害	死者・行方不明者	負傷者
人数	22,318	6,242
○住家被害	全壊	半壊
棟数	122,039	283,698

（令和5年3月1日現在）

# 近年の大規模自然災害

## 令和元年台風第19号（東日本台風）

○東日本台風は、令和元年10月12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸、関東地方を通過後、13日未明に東北地方の東海上に抜けた。10日からの総雨量は神奈川県箱根町で1,000ミリに達し、関東甲信地方と静岡県の17地点で500ミリを超えた。

○堤防決壊が、国管理河川で14箇所、都道府県管理河川で128箇所発生し、決壊数・浸水面積ともに過去10年で最大となった。

○電気や水道等のライフライン、道路や鉄道等のインフラ、農林漁業等の経済活動にも大きな影響。



○人的被害(令和2年10月13日 18:00時点)

	死者・行方不明者	負傷者
宮城	22	43
福島	38	59
長野	15	45
その他	35	241
合計	121	388

○住家被害(令和2年10月13日 18:00時点)

	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水
宮城	327	3,224	2,522	1,886	11,818
福島	1,445	11,956	6,128	1,022	432
長野	920	2,515	3,535	2	1,360
その他	571	12,309	30,306	4,800	8,621
合計	3,263	30,004	42,491	7,710	22,231

## 令和4年3月 福島県沖を震源とする地震

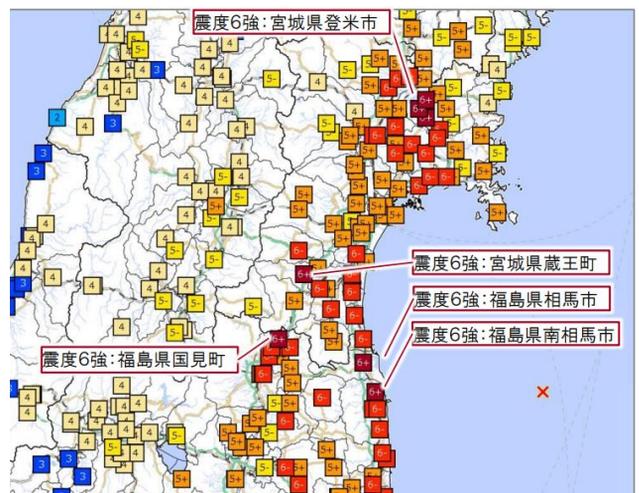
○宮城県や福島県を中心に、令和5年3月24日17時時点で死者4名、重軽傷者248名の人的被害のほか、住家の全壊224棟、半壊4,630棟、一部破損52,388棟などの被害が発生。

○また、電気、水道等のライフラインへの被害のほか、東北新幹線の脱線（福島駅～白石蔵王駅間）による運休等、交通インフラにも被害が発生。

■住家等被害

令和5年3月24日17:00現在

	全壊	半壊	一部破損
宮城県	52	531	21,505
福島県	172	4,097	30,789
その他	0	2	94
合計	224	4,630	52,388



# 台風予報がでたら



## 備えて安心！わたしの防災行動計画

### 48

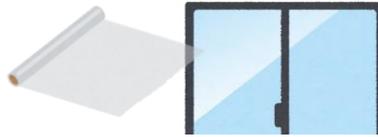
時間前

雨が降り出す前の明るいうちに対策

### 暴風対策をしよう

- 飛ばされやすいものは室内へ移動
- 家に入らないものは
  - 倒してチェーン
  - ロープで固定
  - 防風ネット

- 窓ガラスに飛散防止フィルムを張っておく



### 浸水対策

- ガソリンを満タンにする
- 車を安全な場所へ移動



確認しよう

- 学校や職場は？
- 電車やバスは？

### 24

時間前

不要不急の外出は避ける。台風の進路に注意

### 停電や断水対策をしよう

- そのまま食べられるものを用意
- 水をためる
- 熱中症対策
- 災害用トイレ

- 万が一に備えて
  - 垂直避難して就寝



### 浸水対策

- 大切なものは上層階へ
- 備蓄品も上層階へ



### 通過中

外に出ない。いつでも避難できる準備を

- 早めに食事をとる
- いつでも避難できる服装で
- 心が落ち着くものを用意



離れて暮らす家族がいる場合は、電話で早めの避難を促しておく。日頃から近所の方と話をし、避難の声かけなどお願いしておきましょう。



# 大地震が起きたら「困ること」

ライフライン復旧の目安

発災

電気・通信  
数日から1週間程度

水道  
1か月程度

## 水は止まります

水道管が被災していなくても、緊急遮断弁の作動によって断水する場合があります。

## 水洗トイレは使えません

上下水道・配管などが復旧するまで、トイレに水を流さないようにしましょう。  
配管が破損している場合、詰まりや汚水が逆流するおそれがあります。



災害用トイレ（簡易トイレ）を家庭に備えましょう

Q 便袋・凝固剤はいくつ必要なの？

A 1日5回 × 家族〇人 × 7日分だよ!!

水とカセットコンロがあれば、一定期間、家庭内の食料で避難生活を送ることができます

水の備蓄 一人1日3リットル×最低3日分  
(推奨7日分)



## “もしも” 大地震がおきたら

普段から

家具やブロック塀の転倒防止  
住宅耐震化、地震保険加入など

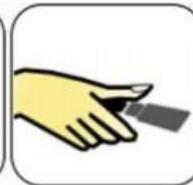
- 1 激しい揺れの最中**
  - 倒れやすいものや火元から離れる
  - 低い姿勢をとって頭を守る
- 2 揺れがおさまって約1分**
  - 家族の安否確認、出入り口の確保
  - 火の始末や初期消火
  - 海が近い場合は高台へ避難
- 3 揺れがおさまって15分**
  - 家の周囲確認や近所の救助に協力
  - 危険を感じたらすぐ避難
    - ※ 避難の際はブレーカーを落とし、火もとや施錠を確認
- 4 地震発生から半日以降**
  - 離れてた人たちの安否確認
  - デマも飛び交いはじめるので、正しい情報入手が重要

地震で怖い**火災** 🔥 初期消火は  
1~2分が勝負

消火器の使い方



①安全ピンを  
引き抜く



②ホースを外し  
火元に向ける



③レバーを  
強く握る



油なべや石油ストーブに水をかけてはいけません！  
台所には消火クロスを備えておきましょう。

# “もしも”の備え

## 家族を守る防災 ～家庭内備蓄・非常持ち出し品～

家族構成によって必要なものは違います。家族に合わせて準備しましょう。  
水や食料などは、最低でも3日分、できれば1週間分を家庭内で備蓄しましょう。

### 共通する主なもの

- ✓ **食料など**  
水・非常食
- ✓ **衣類など**  
着替え(親子の下着)、レインコート
- ✓ **防災用品**  
ラジオ、懐中電灯、ヘッドライト、ホイッスル
- ✓ **医薬品など**  
常備薬、救急セット、母子健康手帳、保険証、診察券、マイナンバーカード
- ✓ **日用品**  
タオル、生理用品、スリッパ、傘、レジャーシート、大きなポリ袋・レジ袋
- ✓ **貴重品**  
通帳、印かん、キャッシュカード
- ✓ **感染症対策**  
マスク、体温計、ウエットティッシュ

参考：福島県防災ガイドブック ほか

### 妊婦のいる家庭

産期にもよりますが、脱脂綿、大きなガーゼ、さらし、T字帯、洗浄綿および新生児用品(肌着など)、ティッシュ、ビニール風呂敷、新聞紙、石けんなど、生まれることも予測に入れておきましょう。



### 乳児のいる家庭

ミルク、哺乳瓶、離乳食、水、スプーン、紙おむつ、おんぶひも、バスタオルまたはベビー毛布、ガーゼなど



### 幼児のいる家庭

紙おむつ、水筒、お菓子、おもちゃ、絵本、筆記用具など



すぐに必要なものを持ち出せるよう、普段から玄関や車などに用意しておきましょう。

### 普段から使う物等を非常時にも役立つ「ローリングストック」の考え方

普段使う食料や日用品を買い足して一定量を備蓄する「ローリングストック」を活用しましょう

実践例	○ブルーシートの備蓄	○お気に入りのレトルト食品を買い足し(ローリングストック)
	いつも レジャーシートや養生シートに。	いつも 食事を手軽に。
	もしも 屋根の応急修理に。	もしも 食べ・作り慣れたものを非常食に。

ローリングストックとは  
普段使う食料や日用品を買い足して一定量を備蓄する方法です。

## 市が行う公的備蓄

市では、南相馬市防災備蓄倉庫や避難所近傍の防災倉庫に、最大避難者約4,500人分(3日分)を目標に、必要な物資を備蓄をしています。

### 水・食料

- ・ペットボトル飲料水
- ・アルファ米、白がゆ
- ・即席めん
- ・おかず類(カレーなど)
- ・クラッカー、クッキー
- ・乳幼児用ミルク…など

### 避難所・生活用品

- ・段ボールベッド
- ・簡易ベッド
- ・パーテーション
- ・トイレットペーパー
- ・紙おむつ
- ・下着類…など

### 応急資機材

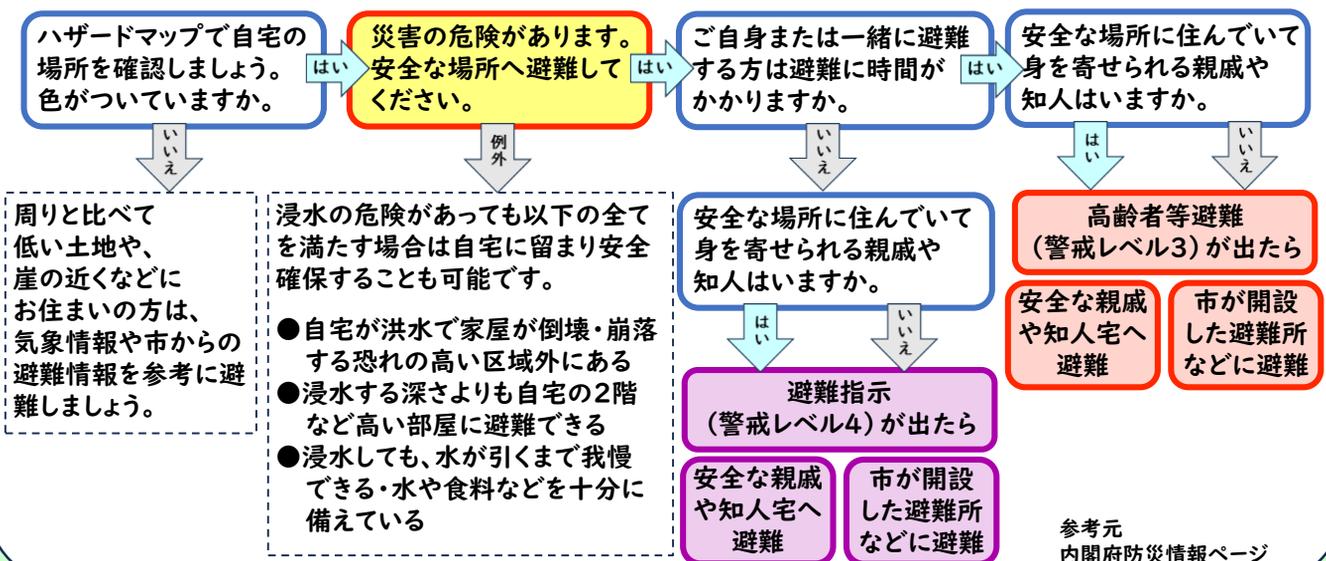
- ・発電機
- ・投光器
- ・土のう袋
- ・スコップ
- ・エンジンカッター
- ・ブルーシート…など

# 警戒レベルと 避難情報

警戒レベルに応じた適切な  
避難行動をとりましょう。

避難情報等 (警戒レベル)				河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)	
警戒 レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報(警戒レベル相当情報)	
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
5	災害発生 又は切迫	<b>命の危険 直ちに安全確保!</b> ・警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。 ・警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません! ・ただし、警戒レベル5は、市が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。	緊急安全確保	5 相当	氾濫発生情報 大雨特別警報 (土砂災害)
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~					
4	災害の おそれ高い	<b>危険な場所から全員避難</b> ・警戒レベル4避難指示は、立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。	避難指示	4 相当	氾濫危険情報 土砂災害 警戒情報
3	災害の おそれあり	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> ・「高齢者等」は障がいのある人や避難を支援する者も含んでいます。 ・さらに、高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。	高齢者等避難	3 相当	氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水 注意報	2 相当	氾濫注意情報 —————
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1 相当	————— —————

## 避難行動判定フロー



# 災害別の避難行動



## 共通



- ① 防災マップやハザードマップで危険な場所や避難経路を確認
- ② 悪天候で防災行政無線が聞きづらいこともあるため、防災メール登録や市が貸し出している戸別受信機など、防災情報入手する手段を確保
- ③ まずは自分や家族の安全確保、近所で困っている人がいたら助け合う
- ④ 「前も大丈夫だったから」は禁物、早めの判断と行動が生死を分ける

## 地震



- ① 姿勢を低く、頭を守る
- ② 揺れが収まるまで動かない
- ③ 揺れが収まったら火の始末や安全確認
- ④ 隣近所と協力して救助活動
- ⑤ 避難する場合は道路の陥没や土砂崩れに注意



## 津波



- ① 避難指示を待たず、各自が安全な内陸部や高台へ避難
- ② できるだけ徒歩で避難（やむを得ない場合は自動車）
- ③ 避難指示が解除されるまでその場に留まる（決して戻らない）

第一波到達想定 鹿島海岸…49分後  
原町・小高海岸…44分後

## 風水害



- ① 事前に予測できるため、天気予報などを確認して備える
- ② 防災マップ裏面に書いてある気象庁や河川水位情報を確認
- ③ 川の増水や道路の浸水が始まる前早めに避難
- ④ 川や水路には近づかない
- ⑤ 夜に雨が強くなりそうな時は暗くなる前に避難

## 土砂災害



- ① 崖や斜面から離れる
- ② 土砂災害は一瞬で発生するため少しでも異変を感じたら避難
- ③ 悪天候などで避難できない時は崖や斜面から離れた2階などで過ごす

## 火災



- ① 大声で「火事だ!」と叫び、近所に助けを求める
- ② 当事者は消火にあたり、近くの人に119番通報を頼む
- ③ 天井に火が燃え移ったら消火の限界、急いで避難
- ④ 避難する際は、煙を吸わないようタオルなどを口に当て低い姿勢で



# 知っておこう 正しい避難行動

Know The Correct Evacuation Methods

○避難所の運営は、行政区などの住民組織を母体とした避難者による自治を基本に、避難所運営組織を立ち上げて対応するよ

○市は、避難所に市職員等を配置し、運営を支援するよ



## 避難所の開設順

①自主避難所(3か所)

➔ 農村環境改善センター・原町第二中学校・小高中学校

②先行開設避難所(5か所)

➔ 農村環境改善センター・鹿島生涯学習センター(追加)  
原町第二中学校・大甕小学校(追加)・小高中学校

③災害状況に応じ、追加開設

➔ 災害の状況や避難者数に応じ上記以外の避難所も順次開設

## 南相馬市指定避難所一覧

◎先行開設

○状況に応じて追加開設

地区	No.	名称(施設名)	所在地	洪水	津波	地震 その他※	
小高区	1	◎小高中学校	小高区吉名字中坪1	○	○	○	
	2	小高区役所	小高区本町2-78	×	×	○	
	3	小高就業改善センター	小高区飯崎字北原125	○	○	○	
鹿島区	4	◎鹿島生涯学習センター	鹿島区寺内字迎田22-1	○	○	○	
	5	◎農村環境改善センター	鹿島区寺内字迎田22	○	○	○	
	6	○上真野小学校	鹿島区浮田字一丁田81	×	○	○	
	7	相馬支援学校	鹿島区寺内字鷺内79	○	○	○	
	8	角川原総合研修センター	鹿島区角川原字前川原69-1	×	○	○	
	9	前川原体育館	鹿島区角川原字前川原69-1	×	○	○	
	10	かしま交流センター	鹿島区横手字川原186-1	×	○	○	
	11	鹿島体育館	鹿島区横手字川原186-1	×	○	○	
	12	かみまの保育園	鹿島区浮田字一丁田67	×	○	○	
	13	上真野幼稚園	鹿島区山下字中ノ内273-1	×	○	○	
	原町区	14	◎原町第二中学校	原町区桜井町1-152	○	○	○
		15	◎大甕小学校	原町区大甕字鶴崎8	○	○	○
		16	○原町第一小学校	原町区東町2-66	○	○	○
17		○原町第二小学校	原町区橋本町1-101	○	○	○	
18		○原町第三小学校	原町区上町1-13	○	○	○	
19		○高平小学校	原町区下北高平字古館22	×	○	○	
20		○石神第二小学校	原町区大木戸字西原1	○	○	○	
21		○石神第一小学校	原町区北長野字北原田288	○	○	○	
22		しらゆりコミュニティーホール	原町区大町1-133	○	○	○	
23		大町地域交流センター	原町区大町2-110	○	○	○	
24		東町児童センター	原町区東町2-82	○	○	○	
25		原町あずま保育園	原町区東町3-7-4	○	○	○	
26		栄町柔剣道場	原町区栄町2-42	○	○	○	
27		市民情報交流センター	原町区旭町2-7-1	○	○	○	
28		橋本町児童センター	原町区橋本町1-83-4	○	○	○	
29		東ヶ丘公園	原町区橋本町外	○	○	○	
30		原町第一中学校	原町区南町3-23	○	○	○	
31		南相馬市文化会館ゆめはっと	原町区本町2-28-1	○	○	○	
32		上町児童センター	原町区上町2-33	○	○	○	
33		グリーン原町センターリサイクルプラザ	原町区上北高平字東高松37-1	○	○	○	
34		原町さくら保育園	原町区桜井町1-153	○	○	○	
35		ひがし生涯学習センター	原町区高見町2-30-1	○	○	○	
36		道の駅南相馬	原町区高見町2-30-1	○	○	○	
37		北原集落センター	原町区北原字前谷地260	○	○	○	
38		大甕生涯学習センター	原町区大甕字十日迫26	○	○	○	
39		大甕幼稚園	原町区大甕字十日迫26	○	○	○	
40		雲雀ヶ原陸上競技場管理棟	原町区中太田字天狗田96-1	○	○	○	
41		高構造改善センター	原町区高字板ノ上114	○	○	○	
42		馬事公苑	原町区片倉字畦原4-1	○	○	○	
43		石神第二幼稚園	原町区大木戸字西原1	○	○	○	
44		ひばり生涯学習センター	原町区本陣前3-60-2	○	○	○	
45		石神第一幼稚園	原町区北長野字北原田288	○	○	○	

## 避難するときの注意点



- ・動きやすい服や靴
- ・転んでケガしないように、夏でも長袖・長ズボン
- ・頭を守るヘルメットなど



- ・両手が使えるように、荷物はリュックなどで持ち運ぶ



- ・落下物から頭を守る
- ・倒れそうな物から離れる



- ・冠水の中を歩くときは、棒や傘を杖代わりにして側溝や障害物に注意する

上記の他に福祉避難所などもあるよ!!

※「地震・その他」に内水氾濫は含まない

# 自分に合った防災行動 マイタイムライン を考えよう!!



自宅の災害の危険性を  
ハザードマップで確認

## 浸水想定区域

- 洪水浸水想定区域  
 0.5m  1.0m  2.0m  3.0m  5.0m  
 該当しない

3~4階	5m~10m未満 (3階床上~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

## 土砂災害の危険性

- 土砂災害警戒区域  土砂災害特別警戒区域  なし

今後気象状況 悪化のおそれ ☂	気象状況 悪化	災害のおそれあり ☁	災害のおそれ高い ☁	災害発生 または切迫
警戒 レベル <b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>
避難 情報 早期 注意情報 (気象庁)	大雨・洪水・ 高潮注意報 (気象庁)	高齢者等避難 	避難指示 	緊急 安全 確保
行動「誰が」「何をするか」				「命を守る行動を」

### 家族や大切な人の連絡先

名前	電話番号

### 避難先になりえる知人・親戚の連絡先

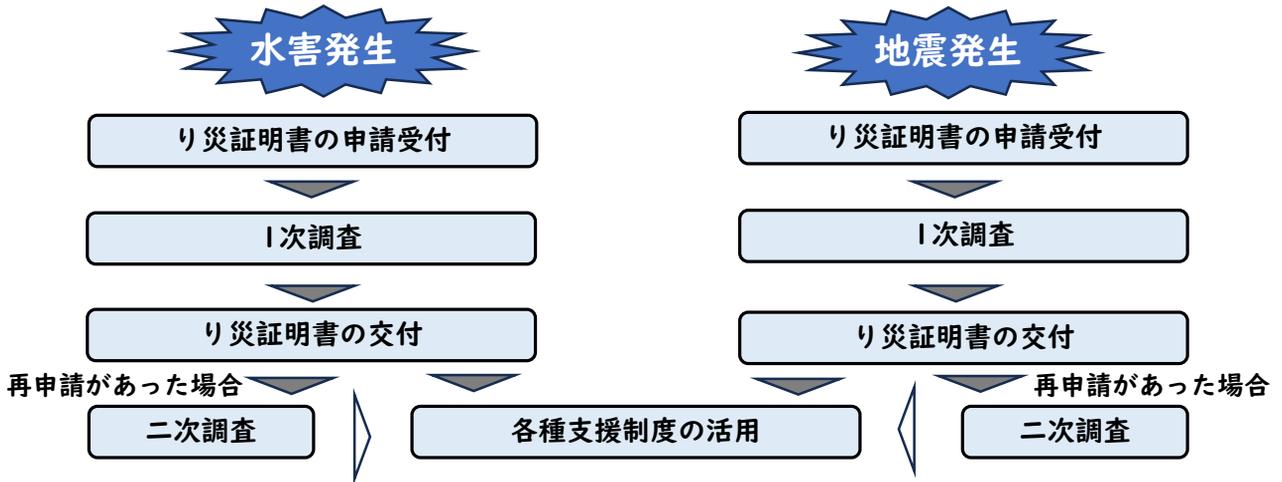
名前	電話番号

### 持ち出すものチェックシート

<b>食料など</b> <input type="checkbox"/> 非常食・水	<b>感染症対策</b> <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> アルコール消毒液 <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ
<b>衣類など</b> <input type="checkbox"/> レインコート <input type="checkbox"/> 下着 <input type="checkbox"/> 毛布・ブランケット	<b>日用品</b> <input type="checkbox"/> メガネ・コンタクトレンズ <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・液体歯磨き <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 携帯トイレ <input type="checkbox"/> ポリ袋・レジ袋
<b>防災用品</b> <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> ホイッスル <input type="checkbox"/> ヘッドライト <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 電池交換式バッテリー	<b>医薬品</b> <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 救急セット <b>貴重品</b> <input type="checkbox"/> 通帳・印鑑・カード

# “もしも”被害にあったら

## 住家等被害調査・認定（り災証明）の流れ



### 災害に係る被害認定基準【水害の場合】

### 【地震の場合】

第二次調査	第一次調査	被害の程度	第一次調査	第二次調査
各部位の損傷程度等から住家の損害割合を算定  [調査部位] 外壁、内壁、床、基礎、柱、屋根、天井、建具、設備	住家流失又は床上1.8m以上の浸水	全壊	(住家全体に対する) 損害割合が50%以上	
	床上1m以上1.8m未満の浸水	大規模半壊	〃 損害割合が40%以上50%未満	
	床上0.5m以上1m未満の浸水	中規模半壊	〃 損害割合が30%以上40%未満	
	床上0.5m未満の浸水	半壊	〃 損害割合が20%以上30%未満	
	—	準半壊	〃 損害割合が10%以上20%未満	
	床下浸水	一部損壊	〃 損害割合が10%未満（自己判定方式）	

### 主な支援制度

### 災害救助法と被災者生活再建支援法の概要

	住宅被害状況	災害救助法	被災者生活再建支援法※		
			建設・購入	補修	賃貸
住宅等の修繕・補修	全壊 (50%以上)	応急仮設住宅の供与 (建設・賃貸)	基礎 100万 加算 200万	基礎 100万 加算 100万	基礎 100万 加算 50万
	大規模半壊 (50%未満 ~40%以上)		基礎 50万 加算 200万	基礎 50万 加算 100万	基礎 50万 加算 50万
仮住居の提供	中規模半壊 (40%未満 ~30%以上)		基礎 0 加算 100万	基礎 0 加算 50万	基礎 0 加算 25万
ごみの処分など	半壊 (30%未満 ~20%以上)	住宅の応急修理 (706,000円以内)			
見舞金の支給	準半壊 (20%未満 ~10%以上)	住宅の応急修理 (準半壊) (343,000円以内)			
支援金の支給	床上浸水	生活必需品の供与 (被服・寝具等) 学用品の給与 障害物の除去 (138,700円以内)			
生活資金貸付	住家の被害に関わらず可能な救助	避難所の設置 炊き出し・飲料水 医療・助産 被災者の救出 死体の捜索・処理 埋葬			
土砂等の撤去					



※令和6年3月11日現在の内容による

# 災害情報をより入手しやすく 防災のデジタル化

※令和6年3月11日現在の内容による

## 市防災メール

市からの防災情報を確認  
できます

※防災行政無線の放送が流れた時、  
同じ内容を送信しているよ

件名 南相馬市 警報  
日付 2024/02/26 12:48

南相馬市【注意報警報】  
2024年02月26日12時47分  
福島地方気象台 発表

暴風警報（発表）

最新の注意報警報は次をご覧ください  
[https://www.jma.go.jp/jp/warn/f\\_0721200.html](https://www.jma.go.jp/jp/warn/f_0721200.html)



## 災害情報共有システム

無料通信アプリ「LINE」を活用した  
システムで災害情報を共有します

※ご自身の安全を十分に確保した上で、周囲  
の被害や二次被害につながる情報共有を!!

■ 水道トラブル ■ 停電 ■ その他  
■ 建物被害 ■ 道路トラブル  
■ 無事・被害なし ■ ガストラブル  
■ 土砂災害・浸水 ■ 地震 揺れ

表示件数 90件 条件変更



## 戸別受信機（リニューアル）

新デジタル方式の電波に  
対応した戸別受信機へ  
リニューアルします

順次貸与開始予定  
令和6年6月頃～  
※詳細は今後お知らせ



## 南相馬市気象観測システム

市内9か所の観測地点で  
気温、湿度、雨量、風向  
などの情報を公開

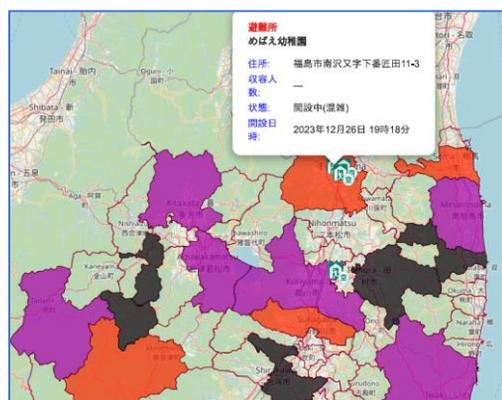
※公開している過去の観測データも  
取得できるようになったよ



## 県防災ポータル

様々な情報が一元化された  
地図画面で確認できます

※令和6年3月下旬公開予定



## 県防災アプリ

「福島県防災アプリ」  
で検索してね!!

※令和6年3月完成予定



# 市民の安心・安全を守る 南相馬市消防団募集



消防団は、「自らの地域は自らが守る」という精神に基づく最も身近な防災機関であり、消防活動をはじめ各種予防啓発活動及び防災指導など、幅広い分野で地域防災の要として重要な役割を果たしています。

消防団員の募集は随時行っています。

詳しくは、“[南相馬市消防団Instagram](#)”をご覧ください。



南相馬市消防団  
Instagram



## 地域の自発的な防災活動 「共助」の取組



### 自主防災組織

「自主防災組織」とは自主的に結成する組織で、市内では主に行政区ごとに組織されています。

日頃から地域ぐるみで、災害への備えの確認や防災訓練への参加、過去の災害から得られた教訓の伝承などに取り組みましょう。

#### 自主防災組織への助成

##### ■防災資機材整備（原則1回）

200世帯以上	上限15万円
50世帯～199世帯	上限10万円
50世帯未満	上限7万円

##### ■防災訓練（同一年度1回）

上限5万円

### 防災士の養成

地域の防災活動に協力する意欲のある市民を対象に、市が受講料を負担して防災士を養成し、市の協力防災士として登録。

協力防災士には市が保険に加入し、ビブスを支給します。

### 災害ボランティア活動

災害ボランティアセンターが開設されたら、協力できる範囲で積極的に参加しましょう。



気象・防災情報入手し事前の準備に生かしましょう。



## 南相馬市ホームページ

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/>



市防災メール

災害情報共有システム

戸別受信機貸し出し

気象観測システム

防災行政無線電話応答サービス

放送を聞き逃しても  
後から電話で確認！

小高区	0244-23-7100
鹿島区	0244-23-5800
原町区	0244-23-4300

### 気象庁

気象庁のホームページ（ホーム画面）

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



### 福島県防災ポータル

様々な防災情報が一元化された地図  
画面で確認できる県のウェブサイト

<https://www.bousai.pref.fukushima.lg.jp/>



### 気象庁：あなたのまちの防災情報

南相馬市の気象警報・注意報など

[https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area\\_type=class20s&area\\_code=0721200](https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=class20s&area_code=0721200)



### 福島県河川流域総合情報システム

河川水位・土砂災害警戒情報など

[https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web\\_pub/map/010101\\_10\\_1.html](https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/map/010101_10_1.html)



### キキクル（危険度分布）の通知サービス

洪水災害・浸水害・土砂災害の危険度  
の高まりをメール等で通知するサービス

[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/ame\\_push.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/ame_push.html)



### 川の防災情報

全国の水位・雨量・ダム・河川予警報  
や河川カメラなど

<https://www.river.go.jp/index>



### 内閣府：防災情報システム

全国の地震・津波・気象・被害情報や  
災害救助・生活支援情報など

<https://bousai-system.go.jp/index.jsp>



### NHK：あなたの天気・防災

天気や災害情報（南相馬市）を  
まとめてお伝えするウェブサイト

<https://www.nhk.or.jp/kishou-saigai/city/weather/07212000721200/>



### 国土交通省：重ねるハザードマップ

河川や津波・土砂災害などのハザード  
マップを重ねて表示できるウェブサイト

<https://disaportal.gsi.go.jp/maps/>



### Safety tips

"Safety tips": An app that provides  
information on natural disasters for  
foreigners.

<https://www.jnto.go.jp/safety-tips/eng/app.html>



南相馬市地域防災計画（概要版）“もしも”の備え  
令和6年2月修正（令和6年3月発行）

発行：南相馬市防災会議

事務局：南相馬市復興企画部危機管理課

〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地

電話 0244-24-5232

FAX 0244-23-2511